学校法人 実践女子学園

2019年10月1日

創立 120 周年記念公開講座 「これからの暮らし」の創造 実践女子大学における家政学の創生とこれからの生活科学

11月2日(土) 実践女子大学 日野キャンパスにて無料開催決定!

実践女子大学(東京都日野市、学長 城島栄一郎)は、11月2日(土)日野キャンパスにて、120周年記念公開講座「『これからの暮らし』の創造 実践女子大学における家政学の創生とこれからの生活科学」を無料で開催します。

一人ひとりの生活者である私たちが創造する賢く美しい 「暮らし」とは何か。

11月2日(土)開催の創立120周年記念公開講座「これからの暮らし」の創造では、特に少子・高齢化、多様性の時代に入った日本において、私たちの暮らしはどう在るかを考えていきます。

かつて、本学の創立者・下田歌子先生が著した「新版家 政学」により、創設当時の時代背景と日常生活において

「賢く生きる、賢く暮らす」ことを学びました。その内容が現在の生活科学に受け継がれ、そして現代において「生きる、暮らす」ための知恵として変わってきました。この現代の私たちの「生活、暮らしはどのように変わってきたのか(また変わっていくのか)について、女子教育の家政学の歴史を踏まえつつ、「衣分野」「食分野」「住分野」「保育分野」各界のスペシャリストを講師に迎え、これからの生活科学を総括します。今回の創立120周年記念公開講座は、各分野のスペシャリストが登壇する貴重な機会となっております。



記

創立 120 周年記念講座

「これからの暮らし」の創造 実践女子大学における家政学の創生とこれからの生活科学

- 【日 時】2019年11月2日(土)13:20~15:40(開場:13:00)
- 【会 場】実践女子大学 日野キャンパス 本館1階 キャンパススクエア

【内 容】司会: 髙田典夫氏(実践女子大学生活科学部 教授)

登壇者:

13:30~「衣分野:これまでの衣生活とこれからの衣生活 被服材料と染色・洗浄を中心に」 牛腸ヒロミ氏(実践女子大学 教授・生活科学部長、実践女子学園 理事)

下田歌子が「新選家政学」を世に出してから120年。衣生活がどのように変遷して、どのように変わっていくかを考察。衣服や衣服を取り巻くモノは工業製品で溢れている。

学校法人 実践女子学園

14:00~「食分野:日本人のくらしと食文化 和食文化の魅力と次世代への継承」 大久保洋子氏(実践女子大学 元教授・和食文化国民会議 理事、日本家政学会食文化研究 部会副部会長)

> 私たちの祖先が長い年月培ってきた日本の食文化を、次世代へ語り継ぎ、持続可能な食の 文化のバトンを渡せるようにしようではありませんか。

14:30~「住分野:これからの暮らしの創造」

西田司氏(東京理科大学 准教授、オンデザインパートナーズ 代表)

現代日本は2000年を境に人口減少や、少子高齢化や、地方の過疎化など、暮らしを取り 巻く状況や環境などが激変している。そんななか「シェア」という考え方から生き方や働き方を捉える動きがある。今回のレクチャーでは、その実例と建築を紹介する。

15:00~「保育分野:成長を楽しみたい子育て 子ども、親、保育者が共に育つ」 近藤幹生氏(白梅学園大学・白梅学園短期大学 学長)

一人で悩まない子育ての輪/成長・発達はジグザグの道のり/子ども、親、保育者が共に育ちあうこと/子どもには生きる・育つ権利がある/大人の価値観をおしつけず成長を楽しみたい。

※申込み不要・入場無料。直接会場にお越しください。

※主催:実践女子大学生涯学習センター

※後援:日野市、実践女子大学教職センター、実践女子大学下田歌子記念女性総合研究所

※記念公開講座 お問合せ 実践女子大学生涯学習センター 電話 042-589-1212/E-mail shogai-gakushu@jissen.ac.jp

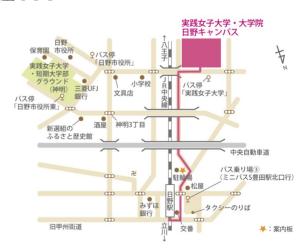
<日野キャンパス アクセス> 東京都日野市大坂上 4-1-1

⇒日野駅から

- ◎ 徒歩 約12分
- ◎ 日野市ミニバス [豊田駅北口行] 約2分+『実践女子大学』下車、徒歩約1分(S市内路線)

⇒高幡不動駅から

- ◎ 京王バス [日野駅行(日02)] 約15分+『日野 七小入口』下車、徒歩約5分
- ◎ 京王バス [日野駅行 (日 03)] 約 13 分+『日野 市役所東』下車、徒歩約 10 分
- ◎ 日野市ミニバス [豊田駅北口行] 約21分+ 『実践女子大学』下車、徒歩約1分(S市内路線)



【取材に関するお問合せ】

実践女子学園 企画広報部

公式 HP: https://www.iissen.ac.ip/